

① 陶小学校区（設立3年目）

〔地域づくり事業〕

◆住民交流夏まつり【交流促進型】

実施日：8月6日（土） 参加者：約1,000人以上

場 所：小牧勤労センター 決算額：418,425円

（内訳は3、4ページ参照）

- ・恒例となった夏まつりを通じ、地域住民に改めて地域の絆を再確認してもらうことを目的に実施した。
- ・参加者も年々、増えてきており、少しずつ協議会の知名度も上がっている。



◆陶っ子もちつき大会【交流促進型】

実施日：12月18日（日） 参加者：約400人

場 所：JA小牧東部果実撰果場（東部営農センター）

決算額：149,069円

（内訳は5、6ページ参照）

- ・昨年に引き続き、陶小学校の児童をはじめ陶小学校区内の全ての子どもたちと地域住民のふれあいの場づくりのため、今年度も継続して開催した。
- ・もちつきのほか、紙飛行機や紙鉄砲づくりやおやじの会による豚汁の振る舞いを行った。



●広域防災訓練【課題解決型】

実施日：平成29年2月12日（日） 参加者：約250人

場 所：陶小学校、市民球場駐車場 決算額：123,203円

（内訳は7、8ページ参照）

- ・市民球場駐車場にて煙ハウス等の体験を行い、陶小学校体育館にて『小牧防災リーダー会』による「防災講話」や「家具固定講座」、身の回りに有る物を活用して避難所スペースをつくる「避難所体験」や「豚汁の炊き出しコーナー」などに分かれ、実際の避難を想定した体験型訓練とした。



●地域ビジョンの策定【課題解決型】

実施時期：通年 決算額：213,840円

(内訳は9、10 ページ参照)

- ・昨年度からの継続で、地域の将来像や課題解決の方策などをまとめた『地域ビジョン』について勉強会や先進地視察研修の成果をふまえ、陶地区の道しるべとして、まとめた。
- ・できるだけ多くの地域住民で協議会を盛り上げていくため、製本し、全戸配布する。



●いきいきサロン【課題解決型】(地区内のサロンの連携・交流)

実施時期：通年 参加者：下末延べ192人、上末延べ289人

場 所：各区の会館 決算額：下末71,722円、上末97,569円

(内訳は11～13 ページ参照)

- ・地域の高齢者がいつまでも元気で暮らせるように高齢者の居場所づくり、生きがいを目的に今年度から試行的にスタートした。
- (下末は6月開始、上末は7月開始、高根は検討中)
- ・各区の会館を会場にして、メンバーやプログラムも会場ごとに自由に企画し、開催日をずらすことで、参加者は自由に行きたい会場に行けるような形にした。
 - ・将来的にはサロン同士の交流会、更には、サロンをきっかけにつながった仲間でお助け隊を結成し、高齢者の困りごと支援につなげる目標を持ってスタートした。



地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	陶小学校区地域協議会	
代表者	会長	鈴木 明
担当者	事務局長	落合 勝之

《事業名称》 【交流促進型事業】

陶地区住民交流夏まつり事業

《確定額》

金418,425円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

- ・ 8月6日（土）に勤労センターにて恒例となった夏まつりを開催した。
（参加者：約1,000人以上）
〔1階 多目的ホール：盆踊り、太鼓演奏、スーパーボールすくい、ストロー吹き矢
2階 大会議室など：お化け屋敷〕
- ・ 盆踊りや太鼓演奏、お化け屋敷等の恒例の企画に加え、今年は新たに陶小学校児童による合唱を行った。

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

- ・ 6月～7月 夏まつり打合せ（2回）
※内容の検討、民謡クラブや陶小等への依頼事項確認など

盆踊り事前練習実施（2日間）
- ・ 7月16日（土）夏まつり実行委員会
※全体説明、役割分担の確認など
27日（水）お化け屋敷関係者打合せ
※当日の流れ等の確認など
- ・ 8月 6日（土）夏まつり実施
28日（日）夏まつり反省会

※田中新聞掲載（複数回）、回覧（7月1日号）チラシ全戸配布（7月15日号）にて住民へ周知、その他ポスター掲示（各区の掲示板等）による周知

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

- ・ これ以上規模を広げすぎず、今の規模を維持していくよう努める。
- ・ お化け屋敷の入場前の説明（お化けに手を出さない等）を徹底する。
- ・ お化け役にあまりエスカレートして、子どもがケガをしないよう注意する旨の説明を徹底する。

決算書（陶地区住民交流夏まつり事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	353,000	353,000	0	地域づくり事業費
諸収入	50,000	85,000	35,000	祝儀（鈴木会長外8名）
計	403,000	438,000	35,000	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	119,000	136,352	△17,352	打合せの飲物代、当日運営スタッフやその他夏まつり出演者のおにぎり（600個×50円）やお茶（300本×60円）、子ども用菓子（400個×120円）など
消耗品費	120,000	110,597	9,403	お化け屋敷、夏まつり<子ども向け余興>に必要な資材や各種消耗品、その他一般事務用品など
印刷製本費	5,000	650	4,350	チラシやポスター、当日プログラム等の印刷など
使用料及び賃借料	58,000	39,630	18,370	勤労センターの多目的ホールや各種会議室、附属設備の使用料など
手数料	1,000	0	1,000	
保険料	30,000	29,860	140	ボランティア保険（傷害、賠償）
謝礼	20,000	20,000	0	盆踊り練習指導、講師への謝礼
小計	353,000	337,089	15,911	【自主財源3,664円】
<交付対象外経費>				
食糧費	50,000	81,336	△31,336	反省会の割子弁当（48名×1,620円）やお茶など
小計	50,000	81,336	△31,336	【自主財源81,336円】
計	403,000	418,425	△15,425	

収入済額合計	438,000
支出済額合計	418,425
差引残額	19,575

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	陶小学校区地域協議会	
代表者	会長 鈴木 明	
担当者	事務局長 落合 勝之	

《事業名称》 【交流促進型事業】

陶っ子もちつき大会事業

《確定額》

金149,069円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

- ・12月18日（日）にJA小牧東部営農センターにてもちつき大会を開催した。
（参加者：地域住民約400名）
- ・陶小学校の児童（陶っ子）をはじめ陶小学校区内の全ての子どもたちと地域住民のふれあいの場づくりのため、昨年度に引き続き、実施した。
- ・子ども向けに地域の紙飛行機名人による紙飛行機教室や、新たに竹筒を使った紙てっぽう体験といった昔ながらの遊びを企画した。また、おやじの会の協力による豚汁の振る舞いも行った。

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

- ・10月～11月 もちつき大会打合せ（4回）
※内容の検討、JAとの調整〈会場、設備〉など
- ・11月27日（日）もちつき大会実行委員会
※全体説明、役割分担の確認など
- ・12月11日（日）もちつき大会打合せ
※陶小との調整、当日の流れ等の確認など

18日（日）もちつき大会実施

※田中新聞記事掲載、チラシ回覧（11月15日号）、陶小学校や通学路ボランティアへのチラシ配布にて住民へ周知
その他ポスター掲示（各区の掲示板等）による周知

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

- ・今回は陶小学校児童と一般の子ども参加時間を分けて実施したことで、当日の流れがスムーズになった。
- ・今後も子ども向けの企画がマンネリ化しないように工夫していきたい。

決算書（陶っ子もちつき大会事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	160,000	160,000	0	地域づくり事業費
計	160,000	160,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費> 食糧費	11,000	17,453	△6,453	打合せ、当日参加者の飲物代 など
消耗品費	110,000	94,716	15,284	もち米、小豆、各種調味料、豚 汁に必要な食材（400名分） など 割り箸、容器、紙コップ等の消 耗品、その他一般事務用品など
印刷製本費	6,000	0	6,000	
使用料及び賃借料	12,000	19,350	△7,350	東部営農センター使用料、ガス ボンベ使用料など
手数料	1,000	0	1,000	
保険料	20,000	17,550	2,450	ボランティア保険 （傷害、賠償）
計	160,000	149,069	10,931	[自主財源 0円]

収入済額合計	160,000
支出済額合計	149,069
差引残額	10,931

※防災訓練事業費へ3,203円を流用

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	陶小学校区地域協議会	
代表者	会長	鈴木 明
担当者	事務局長	落合 勝之

《事業名称》 【課題解決型事業】

陶地区広域防災訓練事業

《確定額》

金123,203円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

- ・平成29年2月12日（日）に小牧市民球場駐車場、陶小学校体育館にて防災訓練を実施した。（参加者：地域住民約200名、消防団等の関係機関約50名）
- ・今年度は市民球場にて煙ハウス等の体験を行い、陶小学校体育館にて『小牧防災リーダー会』による「防災講話」や「家具固定講座」、身の回りに有る物を活用して避難所スペースをつくる「避難所体験」や「豚汁の炊き出しコーナー」などに分かれ、実際の避難を想定した体験型訓練とした。

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

- ・12月27日（火） 防災訓練役員打合せ会
※内容の検討、消防団やおやじの会等との調整など
- 平成29年
- ・1月24日（日） 防災訓練役員打合せ会
※事前準備、資材等の確認など
- ・1月21日（土） 防災訓練実行委員会
※当日の流れ、役割分担等の最終確認など
- ・2月12日（日） 防災訓練実施

※田中新聞記事掲載、チラシ回覧（1月15日号）にて住民へ周知、その他ポスター掲示（各区の掲示板等）による周知

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

- ・参加者の防災意識向上につながる防災訓練を実施することができた。
- ・来年度以降もより実践的な訓練となるよう工夫していきたい。

決算書（陶地区広域防災訓練事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	120,000	120,000	0	地域づくり事業費
計	120,000	120,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	16,000	11,005	4,995	打合せ会や実行委員会の飲物代など
消耗品費	60,000	97,548	△37,548	チラシやプログラムの用紙代、参加者への粗品（250名分×200円）、その他一般事務用品など
印刷製本費	1,000	100	900	チラシやプログラムの印刷代など
使用料及び賃借料	27,000	2,700	24,300	ガスボンベ使用料（炊出し用）
手数料	1,000	0	1,000	
保険料	15,000	11,850	3,150	ボランティア保険（傷害、賠償）
計	120,000	123,203	△3,203	[自主財源 0円]

収入済額合計	120,000
支出済額合計	123,203
差引残額	△3,203

※もちつき大会事業費から3,203円を流用

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	陶小学校区地域協議会	
代表者	会長	鈴木 明
担当者	事務局長	落合 勝之

《事業名称》 【課題解決型事業】

陶地区地域ビジョン策定事業

《確定額》

金213,840円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

<ul style="list-style-type: none">・昨年度からの継続事業であり、昨年度の素案をもとに、検討会にて議論し、平成29年1月末に完成した。・内容は、陶地区の「歴史や特徴の紹介」「目標」「既存の協議会事業の紹介」「今後展開していく取組み」など全10頁で構成されており、製本して、全戸配付する。
--

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

・ 8月～平成29年1月	地域ビジョン検討会（4回程度） ＜役員会や他の行事の打合せに併せて開催＞ ※各種情報整理、項目の順序、目標やスローガンの検討など
・ 1月21日（土）	地域ビジョン検討会（全体会） ＜防災訓練実行委員会に併せて開催＞ ※最終案の確認、最終校正など
・ 2月	印刷、製本（全戸配付1,300部、予備500部）
・ 3月25日（土）	総会にて協議会委員に配布 ※4月以降、各区の役員を通じ、全戸配付

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

<ul style="list-style-type: none">・ひとりでも多くの地域住民の方に関心を持ってもらえるよう継続的にPRしていく。・毎年の総会において、新しい委員へ配布し、方向性を共有しながら、地域づくりを進めていく。
--

決算書（陶地区地域ビジョン策定事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	282,000	282,000	0	地域づくり事業費
計	282,000	282,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	9,000	0	9,000	
消耗品費	10,000	0	10,000	
印刷製本費	250,000	213,840	36,160	地域ビジョン（1,800部）の印刷製本費 <u>※業者へ製本を委託</u>
使用料及び賃借料	12,000	0	12,000	
手数料	1,000	0	1,000	
計	282,000	213,840	68,160	[自主財源 0円]

収入済額合計	282,000
支出済額合計	213,840
差引残額	68,160

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	陶小学校区地域協議会	
代表者	会長 鈴木 明	
担当者	事務局長 落合 勝之	

《事業名称》 【課題解決型事業】

陶地区いきいきサロン事業

《確定額》

金169,291円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

- ・平成28年6月18日（土）にいきいきサロン発会式を開催し、各会場でサロンが始まることを周知し、下末が6月から、上末が7月からそれぞれ地域の会館でスタートした。
- ・将来的には、サロンの参加者等が地域のちょっとした困りごとを解決する「お助け隊」を結成する目標を掲げてスタートした。

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

5月～6月 いきいきサロン打合せ（3回）
＜役員会や他の行事の打合せに併せて開催＞
※サロンの運営方法、プログラムの確認など

5月16日（月）「たまり場 城山」（城山会館）視察
6月18日（土）いきいきサロン 発会式

下末会場「たまり場 参集殿」：6月11日（土）開始（毎月第2土曜 10:00～正午）

上末会場「サロン 木漏れ日」：7月14日（木）開始（毎月第2木曜 13:30～16:30）

※高根区においては平成29年度に開始する予定

※田中新聞掲載、チラシ回覧にて住民へ周知

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

- ・次年度に、発会式から1年が経過したところで、意見交換や発表などをする場としてサロン交流会（陶地域協議会包括サロン）を開催する。

決算書①（下末：たまり場参集殿）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	30,000	0	△30,000	地域づくり事業費
諸収入	18,000	24,722	6,722	参加費（延べ192名×100円）、 区からの負担金など
ふれあい・いきいき サロン事業助成金 (小牧市社会福祉協議会)	0	47,000	47,000	基本額（20,000円）、 開催回数や参加人数などに 応じた加算額
計	48,000	71,722	23,722	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費> 食糧費	18,000	32,263	△14,263	10回×約25名のお茶、お菓子代 など
消耗品費	15,000	34,459	△19,459	コピー用紙、ポットなど
印刷製本費	2,000	0	2,000	
使用料及び賃借料	500	0	500	
手数料	12,500	0	12,500	
謝礼	0	5,000	△5,000	講師謝礼
計	48,000	71,722	△23,722	【自主財源 24,722円】

収入済額合計	71,722
支出済額合計	71,722
差引残額	0

決算書②（上末：サロン木漏れ日）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	30,000	0	△30,000	地域づくり事業費
諸収入	18,000	38,569	20,569	参加費（延べ289名×100円）、 区からの負担金など
ふれあい・いきいき サロン事業助成金 (小牧市社会福祉協議会)	0	59,000	59,000	基本額（20,000円）、 開催回数や参加人数などに 応じた加算額
計	48,000	97,569	49,569	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費> 食糧費	18,000	40,452	△22,452	9回×約30名のお茶、お菓子代 など
消耗品費	15,000	38,117	△23,117	CDラジカセ、ポットなど
印刷製本費	2,000	0	2,000	
使用料及び賃借料	500	9,000	△8,500	会場使用料
手数料	12,500	0	12,500	
謝礼	0	10,000	△10,000	講師謝礼
計	48,000	97,569	△49,569	【自主財源 38,569円】

収入済額合計	97,569
支出済額合計	97,569
差引残額	0

② 篠岡小学校区（設立2年目）

〔地域づくり事業〕

●篠岡お月見まつり【交流促進型】

実施日：9月10日（土）

場 所：篠岡小学校

参加者：約350人

決算額：168,343円

（内訳は17、18ページ参照）

- ・季節の伝統行事である「お月見」を通じ、子ども達にお父さん、お母さんが頑張っている姿を見せ、地域の絆を感じながら思い出を作ることを目的に実施した。
- ・参加者は篠岡小校長OBの方による星座教室やミニコンサートのほか、小牧市天文ボランティアの協力により実施した天体観測を楽しんだ。
- ・主に子育て世代のメンバーが中心となり、男性がお月見カレー、女性が星空ゼリーを作り、参加者に振るまった。



●広域防災訓練【課題解決型】

実施日：11月3日（木・祝）

場 所：篠岡小学校

参加者：約250人

決算額：179,261円

（内訳は19、20ページ参照）

- ・昨年度に引き続き、より一層の地域の防災意識向上のため、今年度も継続して実施した。
- ・“共助で命を守る”をテーマに、新たにAEDの取扱い訓練、体育館での避難所開設訓練をメニューに取り入れた。
- ・特に体育館での避難所運営訓練では、災害時には地域主体で避難所を運営していくという心構えや準備が必要だということを改めて参加者で共有することができた。



◆しのっ子クリスマス会【交流促進型】

実施日：12月17日（土）

場 所：篠岡小学校

参加者：約 500 人

決算額：246,330 円

（内訳は 21、22 ページ参照）

- ・地域の絆や家族の絆をより一層深めるため、昨年度に引き続き、各区のクリスマス会を集約し、盛大に開催した。
- ・ミュージカル劇団 Me-I による観劇鑑賞と宝探しゲームを親子で楽しんだ。



◆篠岡学区もちつき大会【交流促進型】

実施日：12月17日（土）

場 所：篠岡小学校

参加者：約 500 人

決算額：58,667 円

（内訳は 23、24 ページ参照）

- ・地域の子どもから高齢者まで全ての世代が参加できる交流の場として、昨年度に引き続き、開催した。
- ・今回は福祉部会がメインとなり、子ども部会と役割分担し、クリスマス会と同日開催とした。

●防犯講演会【課題解決型】

実施日：平成 29 年 1 月 29 日（日）

場 所：東部市民センター

参加者：約 50 人

決算額：118,302 円

（内訳は 25、26 ページ参照）

- ・地域の高齢者と子どもを犯罪や交通事故から守る体制づくりの第一歩として開催した。
- ・愛知県警寸劇チーム『のぞみ』による「オレオレ詐欺防止」と「子どもの連れ去り防止」をテーマとした寸劇で、防犯について学んだ。



〔その他〕

○福祉のネットワークづくり （各種団体との交流会）

実施日：12月21日（水）、平成29年1月18日（水）

場 所：池之内川南集会室

- ・地域には様々なボランティア団体やサロン活動が既に展開されており、それをつなぐのが地域協議会の役割だということを確認し、ネットワークづくりの第一歩として開催した。



地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	篠岡小学校区地域協議会	
代表者	会長 倉知 利之	
担当者	子ども部会長 仲根 弘志郎	

《事業名称》 【交流促進型事業】

篠岡お月見まつり事業

《確定額》

金168,343円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

・平成28年9月10日（土）に篠岡小学校において、篠岡お月見まつりを実施。
（参加者 約350名：一般参加約300名、運営スタッフ約50名）

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

・6月～8月 子ども部会打合せ（計3回）
事業のアイデア出し、決定
内容検討、役割分担の割り振り など

・8月 参加募集チラシ配布（小学校へ依頼、申込み締切8月末）
他の部会への参加、協力依頼

・9月10日（土） 篠岡お月見まつり実施
※市広報、ケーブルTV、NHKからの取材あり

・10月1日（土） 子ども部会打合せ（当日の振り返り、報告書作成など）

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

・夏休みに入る前の参加募集は、チラシが親の手に届かない場合があるので注意が必要。
今回もチラシを受け取っていないという苦情があったり、募集期限を過ぎての申し込みが頻発した。

・閉会式までの流れが上手くいかず、途中で帰ってしまう人が多かった。閉会まで参加者が帰らない仕組みが今後必要だと思う。

・食品を扱う行事は何かと大変であり、リスクも多い。今後も衛生管理を徹底していきたい。

決算書（篠岡お月見まつり事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	196,000	196,000	0	地域づくり事業費
計	196,000	196,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	5,000	2,352	2,648	当日参加者のお茶代
消耗品費	35,000	37,827	△2,827	カレーやデザート調理に必要な消耗品、 その他一般事務用品など
印刷製本費	10,000	9,720	280	お月見まつりプロッター看板 (体育館用)
原材料費	90,000	77,552	12,448	カレーやデザートの材料費（ 350食分）など
委託費	20,000	13,392	6,608	夜間照明、発電機使用料 など
手数料	1,000	0	1,000	振込み手数料
保険料	5,000	7,500	△2,500	ボランティア保険料 (傷害、賠償)
謝礼	30,000	20,000	10,000	演奏者謝礼 (バイオリン、ピアノ)
計	196,000	168,343	27,657	【自主財源 0円】

収入済額合計	196,000
支出済額合計	168,343
差引残額	27,657

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	篠岡小学校区地域協議会	
代表者	会長 倉知 利之	
担当者	防災防犯部会長 松浦 武己	

《事業名称》 【課題解決型事業】

篠岡小学校区広域防災訓練事業

《確定額》

金179,261円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

<ul style="list-style-type: none">平成28年11月3日（木・祝）に篠岡小学校において、広域防災訓練を実施。 参加者約250名 ＜地域住民約200名、運営スタッフ（篠岡中Sクルー、消防団含む）約50名＞

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

<ul style="list-style-type: none">5月～9月 防災防犯部会打合せ（計5回） 訓練メニュー検討、役割分担の割り振り など9月 ボランティアスタッフ募集（9月15日号広報に併せて回覧） 訓練への参加呼びかけ（10月1日号広報に併せて全戸配布） その他、各区の自主防災会、婦人消防クラブへの参加依頼など10月 防災防犯部会打合せ（当日の流れ等について最終確認）11月 3日（木・祝） 防災訓練実施11月19日（土） 防災防犯部会打合せ（当日の振り返り、報告書作成など）
--

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

<ul style="list-style-type: none">体育館での避難所開設訓練は、篠岡第1区長の自身の体験を交えた説明や分かりやすい資料が好評であった。地域の回覧のほか、小・中学校にもチラシを配付するなど、特に子ども達の訓練参加を積極的に呼びかけていきたい。訓練の前に周知するだけでなく、日頃から地域住民に防災意識の啓発を図っていくための工夫をしていきたい。
--

決算書（篠岡小学校区広域防災訓練事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	206,000	206,000	0	地域づくり事業費
計	206,000	206,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	35,000	21,190	13,810	当日参加者のお茶代 (300名分)
消耗品費	140,000	102,262	37,738	参加記念品<三角巾、非常食> 、その他訓練に必要な消耗品 など
印刷製本費	10,000	37,503	△27,503	避難所開設訓練資料の印刷製 本代 (3,000部) <u>※地域住民へ全戸配付</u> 結果報告の印刷代(300部) <u>※地域住民へ回覧</u>
手数料	1,000	756	244	振込み手数料
保険料	20,000	17,550	2,450	ボランティア保険料 (傷害、賠償)
計	206,000	179,261	26,739	【自主財源 0円】

収入済額合計	206,000
支出済額合計	179,261
差引残額	26,739

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	篠岡小学校区地域協議会	
代表者	会長 倉知 利之	
担当者	子ども部会長 仲根 弘志郎	

《事業名称》 【交流促進型事業】

しのっ子クリスマス会事業

《確定額》

金246,330円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

- ・平成28年12月17日（土）に篠岡小学校において、『篠岡学区餅つき大会』と同日開催で、『しのっ子クリスマス会』を実施。（参加者 約500名）

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

- 10月～
11月
- ・子ども部会打合せ（3回程度）
 - ・事業内容の詳細決定、役割分担の割り振り
 - ・小学校や出演者との調整、協力依頼など
 - ・事業周知、参加者募集（12月1日号広報に併せて回覧）
（小学校を通じて、全児童へ配付）
- 12月 3日（土）：クリスマス会の最終打合せ
- ・当日の役割分担、事業の流れ等についての最終確認
- 16日（金）：前日準備（ミュージカル会場準備）
- 17日（土）：クリスマス会実施
- ※市広報、ケーブルTVからの取材あり
- 平成29年1月
- ・子ども部会打合せ（当日の振り返り）
 - ・事業報告チラシにて周知（1月15日号広報に併せて回覧）
 - ・報告書作成など

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

- ・宝探しゲームのチーム分けに偏りができてしまったため、今後は参加者の事前把握の方法などについて工夫したい。
- ・餅つき大会との連携や調整が不十分であったため、今後は協議会全体で事前調整をしてから、事業計画を詰めていきたい。

決算書（しのっ子クリスマス会事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	281,000	281,000	0	地域づくり事業費
計	281,000	281,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	20,000	10,221	9,779	運営スタッフの昼食、飲物代など
消耗品費	50,000	41,583	8,417	子どもへの配布用菓子（300個×123円）、 その他一般事務用品など
印刷製本費	10,000	9,720	280	事業名看板（体育館用）
原材料費	40,000	14,806	25,194	宝探ゲームに必要な資材、小物類など
委託費	160,000	170,000	△10,000	ステージ出演、舞台や音響、司会進行など ・劇団Me-I（160,000円） ・ミルフィユ（10,000円）
手数料	1,000	0	1,000	振込み手数料
計	281,000	246,330	34,670	【自主財源 0円】

収入済額合計	281,000
支出済額合計	246,330
差引残額	34,670

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	篠岡小学校区地域協議会	
代表者	会長 倉知 利之	
担当者	福祉部会長 多田 知子	

《事業名称》 【交流促進型事業】

篠岡学区餅つき大会事業

《確定額》

金58,667円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

・平成28年12月17日（土）に篠岡小学校において、『しのっ子クリスマス会』と同日開催で、『篠岡学区餅つき大会』を実施 （参加者 約500名）
--

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

10月～ 11月	：福祉部会打合せ（2回程度） ・事業内容の詳細決定、役割分担の割り振り
11月26日（土）	：役員会にて餅つき大会の最終打合せ
12月	・事業の周知、ボランティア募集（12月1日号広報に併せて回覧） ・学校やSクルー、老人クラブ等への協力依頼など
12月16日（金）	：前日準備
17日（土）	：餅つき大会実施 ※市広報、ケーブルTVからの取材あり
平成29年1月	：福祉部会打合せ（当日の振り返り） ・事業報告チラシにて周知（1月15日号広報に併せて回覧） ・報告書作成など

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

・お手伝いのボランティアの方に大勢来てもらえたが、役割分担が不十分であり、うまく回せなかった。今後は役割分担や必要な人員を十分に詰めてから、ボランティアの募集をすることとしたい。 ・地域の餅つき大会を楽しみにしている方も多いため、来年度以降も継続し、恒例行事として定着させていきたい。

決算書（篠岡学区餅つき大会事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	84,000	84,000	0	地域づくり事業費
計	84,000	84,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	15,000	5,880	9,120	当日参加者のお茶代
消耗品費	19,000	7,330	11,670	竹串、パック容器、食品用手袋等の餅つきに必要な消耗品
印刷製本費	1,000	10,735	△9,735	餅つき大会、クリスマス会の事業報告チラシの印刷代 (各300部) ※地域住民へ回覧
原材料費	29,000	17,172	11,828	あんこ、きなこ等の調味料、薪など
保険料	20,000	17,550	2,450	ボランティア保険料 (傷害、賠償)
計	84,000	58,667	25,333	【自主財源 0円】

収入済額合計	84,000
支出済額合計	58,667
差引残額	25,333

【特記事項】

★本事業の開催にあたり、篠岡三丁目の住民の方から『もち米45kg (15臼分)』の寄付あり

地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	篠岡小学校区地域協議会	
代表者	会長 倉知 利之	
担当者	防災防犯部会長 松浦 武己	

《事業名称》 【課題解決型事業】

篠岡学区防犯講演会事業

《確定額》

金118,302円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

<ul style="list-style-type: none">・平成29年1月29日（日）に東部市民センター講堂にて『篠岡学区防犯講演会』を開催（参加者：約50名）・講演会の内容は、愛知県警防犯活動専門チーム「のぞみ」による寸劇（子どもの連れ去り防止、振り込め詐欺被害防止の二本立て）
--

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

<ul style="list-style-type: none">・11月～12月 防災防犯部会打合せ（計2回） 内容検討、役割分担の割り振り など・12月 防災防犯部会打合せ（当日の流れ等について最終確認） 住民への参加案内（1月1日号広報に併せて回覧） 小・中学校を通じ、全校生徒へ案内チラシ配布 各区の老人クラブ等への参加依頼など・1月29日（日） 防犯講演会開催・2月18日（土） 防災防犯部会打合せ（当日の振り返り、報告書作成など）
--

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

<ul style="list-style-type: none">・内容自体は良かったが、参加者が少なく、特に若い世代の参加がなかった。・同日に複数のイベントが重なっていたため、今後は、他のイベントの開催状況を十分確認のうえ、できる限り参加しやすい日程や時間帯に調整したい。

決算書（篠岡学区防犯講演会事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	131,000	131,000	0	地域づくり事業費
計	131,000	131,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
消耗品費	90,000	82,836	7,164	参加者への記念品 <防犯用ライト付ホイッスル、振り込め 詐欺防止マグネット> (300名分×276円)
印刷製本費	10,000	0	10,000	
使用料及び賃借料	30,000	34,170	△4,170	東部市民センター講堂使用料、 付属設備使用料など
手数料	1,000	1,296	△296	振込み手数料
計	131,000	118,302	12,698	【自主財源 0円】

収入済額合計	131,000
支出済額合計	118,302
差引残額	12,698

③ 小牧原小学校区（設立1年目）

〔地域づくり事業〕

●広域防災訓練【課題解決型】

実施日：11月13日（日）

場 所：小牧原小学校

参加者：約260人

決算額：176,399円

（内訳は28、29ページ参照）

- ・ 区の枠を超えた地域連携をつくる第一歩として、区単位での防災訓練実施の有無に関わらず、関係12区の基礎防災力の底上げを目指して、消火訓練、救出訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練などを実施した。



〔その他〕

◆地域づくりミーティングの開催 （各種団体との交流会）

- ・ 地域（小牧原小学校区）が抱える課題や、将来必要な活動を抽出することを目的に民生・児童委員、保健連絡員、老人クラブ、子ども会など、概ね区単位で活動している方や団体を小学校区で集め、座談会形式で意見交換を実施した。
- ・ 地域で活動する方や団体に対し複数回実施したことで、協議会活動の周知にも繋がった。

＜実績＞

9月6日（火）民生・児童委員

9月21日（水）保健連絡員

1月30日（月）区長

2月28日（火）老人クラブ

3月末 スポーツ振興会（予定）



地域づくり事業報告書

《協議会名》

協議会名	小牧原小学校区地域協議会	
代表者	会長 井戸田 修	
担当者	広域防災訓練実行委員会 実行委員長 大津 裕子	

《事業名称》 【課題解決型事業】

小牧原小学校区広域防災訓練事業

《確定額》

金176,399円

《事業内容》 ※できるだけ具体的に！

開催日および会場等：平成28年11月13日（日）小牧原小学校
訓練内容：消火訓練、救出訓練（防災資機材活用）、応急救護訓練、炊き出し訓練
参加者：約260名（地域住民 約240名、運営スタッフ（消防団等含む）約20名）

《事業実施工程》 ※企画・準備・実施等について、できるだけ詳細に！

- ◆6～10月：
広域防災訓練実行委員会（月1回）
 - ・消防総務課および小牧防災リーダー会を講師に迎えての勉強会の実施
 - ・訓練メニューの決定、役割分担 などボランティア募集（実行委員より各区やボランティア団体へ声かけ）
参加案内（10月1日号広報配布に併せてチラシを回覧）
- ◆11月8日（火）：
防災訓練最終打合せ
 - ・当日の流れ等についての最終確認
 - ・ハイゼックス炊飯講習（講師：赤十字奉仕団）
- ◆11月12日（土）：会場準備、最終確認
- ◆11月13日（日）：広域防災訓練実施
- ◆11月15日（火）：広域防災訓練実行委員会（当日の振り返り）

《実施した事業の課題点や今後に向けての改善方法など》

- ・子ども及び子育て世代の参加が少なかったため、学校や、PTA、子ども会などと企画段階から連携し、実施することで周知を図っていきたい。
- ・校区訓練実施で深まった絆をもとに、避難所である小学校へ容易に避難できない高齢者や障がい者などの災害時要支援者について、関係区や各種団体の連携により支援できるように検討をしていきたい。

決算書（小牧原小学校区広域防災訓練事業）

【収 入】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
地域助け合い交付金	271,000	271,000	0	地域づくり事業費
計	271,000	271,000	0	

【支 出】

項 目	予算額	決算額	比較	内 容
<交付対象経費>				
食糧費	30,000	19,543	10,457	お茶（参加者用）
消耗品費	210,000	139,306	70,694	参加記念品 訓練に必要な消耗品など
印刷製本費	10,000	0	10,000	
手数料	1,000	0	1,000	振込み手数料
保険料	20,000	17,550	2,450	ボランティア保険料 （傷害、賠償）
計	271,000	176,399	94,601	【自主財源 0円】

収入済額合計	271,000
支出済額合計	176,399
差引残額	94,601